

微生物ラボ・ハブ in 北関東 開催報告

開催日時 2025 年 6 月 20 日 (金) 12:30~17:00

開催会場 TKP ガーデンシティ PREMIUM 大宮 大ホール

参加者 学生、アカデミアの方々およそ 40 名

***** プログラム *****

1. ビデオメッセージ

東京科学大学 大隅 良典 先生

2. 「細菌とファージの生存戦略」

埼玉大学大学院 理工学研究科 大塚 裕一 先生

3. 「病原性大腸菌の感染宿主細胞内におけるマイクロコロニー形成と病原性発現メカニズム」

群馬大学 大学院医学系研究科 平川 秀忠 先生

4. 「プラスミドシャッフリングという環境適応戦略」

東京大学 大学院総合文化研究科 三宅 敬太 先生

5. 「細菌も会話をする ～細菌間コミュニケーションの世界～」

宇都宮大学 工学部基盤工学科 諸星 知広 先生

6. 「ウキクサで未知微生物を釣り上げる！」

山梨大学 生命環境学部環境科 田中 靖浩 先生

7. 参加者によるフラッシュトーク

大隅基礎科学創成財団微生物機能探求コンソーシアム主催で「微生物ラボ・ハブ in 北関東」を開催しました。本会は、日本の微生物学研究者間の人的ネットワーク構築の支援が目的です。

まず、財団・コンソーシアムの活動内容や本会の趣旨を世話人の成川が説明し、大隅先生からビデオメッセージにて、微生物学研究に対するお考えと本会の立ち位置についてコメントいただきました。その後、5名の先生方に上記のご講演タイトルで最新研究をご紹介します。最後に、一人あたりスライド1枚で、参加者によるフラッシュトークを行いました。スライド内容は参加者全員に配布資料としてお配りしました。会終了後のアンケートでは、全ての回答者から有意義な会であり、また参加したいと回答いただき、多くの方が新しい人脈を形成できたとのことでした。「所属学会では聞けない、面白い研究を聞く貴重な機会となった」「アットホームで、参加者の方々と近くに感じられてとても刺激的だった」「共同研究を行うレベルはなかったが、懇親会で色々な話が聞けた」といったご意見をいただき、企画側としても大変嬉しく感じました。改めて、ご講演いただいた先生方、ご参加いただいた皆様、開催準備にご尽力いただいた全ての方々に感謝申し上げます。

公益財団法人 大隅基礎科学創成財団

